

構造土質委員会だより

建設コンサルタンツ協会 中部支部
技術部会 構造土質委員会 発行

構造土質委員会の平成 29 年度の活動内容についてご報告します。

1. 委員会活動

4 月～12 月まで 1 か月に 1 回、計 9 回、役員会・技術部会や対外活動などの報告、技術講習会・現場見学会の立案検討などについて討議する、定例委員会を開催しました。

2. 構造土質検討グループ 平成 29 年度総会

構造土質検討グループの総会を、以下のとおり実施しました。

日 時：平成 29 年 6 月 20 日（水）14:00～17:45

場 所：名古屋市東区 imy ホール

参加者：47 名（20 社）

内 容：

- ①平成 28 年度活動報告
 - ・構造土質検討グループ活動として、構造土質検討グループ総会、技術講習会（2 回）、現場見学会を開催
 - ・4 委員会合同行事として、業務技術発表会を開催
 - ・社会貢献活動として、建設技術フェア「学生交流広場」、建設コンサルタントフェア 2016in 中部に参加
 - ・定例委員会を 9 回開催
 - ・愛知県建設技術研修へ講師を派遣
 - ・道路橋メンテナンス技術講習へ講師補助として参加
- ②平成 29 年度活動計画
- ③講演「非線形構造解析手法の現状と構造設計への展開」
講師 名古屋大学 材料形態学グループ 中村 光 教授
- ④意見交換会

公演においては、中村教授より、非線形構造解析手法の歩みと現状、新たな構造解析手法（剛体パネモデル）、せん断破壊メカニズムの評価について、ご講演いただきました。また、最後に土木を目指す若い人へのメッセージを頂きました。

講演後は、総会参加者全員（先生・会員・委員計 50 名）が、約 1 時間半の意見交換会を行いました。軽食をとりながら、講演内容の質疑応答、検討グループ会員相互の意見交流などが活発に行われ、楽しく、有意義な会となりました。



中村教授による講演の様子

意見交換会の様子

3. 第 1 回技術講習会

第 1 回技術講習会を、「補修・補強」をテーマとして、以下のとおり実施しました。

日 時：平成 29 年 9 月 26 日（火）13:30～17:00

場 所：名古屋市東区 東桜会館

参加者：67 名（28 社）

内 容：

- ①「鋼橋の補修・補強」
（一社）日本橋梁建設協会
保全第 2 部会 峯田敏宏委員（日本車輛製造（株））
- ②「PC 橋の補修・補強」
（一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会
保全補修部会長 藤原保久氏（三井住友建設（株））
- ③「鋼管杭等を用いた橋脚・橋台の補強」
（一社）鋼管杭・鋼矢板技術協会
横幕 清氏（JFE）

講師の方々より、補修・補強に関する最近の話題、具体的な事例など、今後の業務に活用できる内容を、ご講演いただきました。



峯田氏による講習の様子

藤原氏による講習の様子

横幕氏による講習の様子

4. 第 2 回技術講習会

第 2 回技術講習会を、①構造土質委員による橋梁の耐震設計に関する勉強会、②学識経験者による防災・減災に対する意識啓発に関するついでに講演、という内容で開催しました。

日 時：平成 29 年 12 月 4 日（月）13:30～16:40

場 所：名古屋市中村区 ウィンクあいち

参加者：48 名（30 社）

内 容：

- ①「橋梁設計に関する勉強会・耐震設計と補強工法」
講師 構造土質委員会 藪 博史 委員
- ②「大震災を前に我々の実力を考える」
講師 名古屋大学 減災連携研究センター
センター長 福和伸夫 教授

福和教授の講演においては、防災・減災対策においては、「土木技術に限らず、広い知見を持ち、歴史にも学びながら進めることが重要である」と伝えられ、当地（愛知）で取り組んでいる減災対策についても紹介していただきました。



勉強会の様子

福和教授による講演の様子

構造土質委員会だより

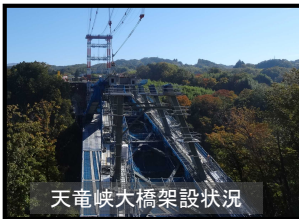
建設コンサルタンツ協会 中部支部
技術部会 構造土質委員会 発行

5. 現場見学会

現場見学会を、下記のとおり実施しました。

日 時：平成 29 年 11 月 1 日（水）8:30～17:30
場 所：三遠南信自動車道 天竜峡大橋
（鋼上路式アーチ橋の補剛桁架設）
国道 153 号伊南バイパス 4 号橋
（PC 橋梁上部工の架設）
参加者：37 名（22 社）

天竜峡大橋では、ケーブルエレクション鉄塔設備など普段は見られない大規模な架設状況の見学、伊南バイパス 4 号橋では箱桁および柱頭部内といった普段は入ることができない箇所の見学ができ、有意義な見学会となりました。



天竜峡大橋架設状況



伊南バイパス 4 号橋
箱桁内見学の様子

6. 業務技術発表会

技術部会主催による 4 委員会合同行事として、業務技術発表会を実施しました。

日 時：平成 29 年 10 月 4 日（水）13:30～19:30
場 所：名古屋市中村区 ウィンクあいち
参加者：275 名（発表者含む）

構造土質委員会関連では、以下 3 編の論文発表があり、井樋氏が最優秀賞、藪田氏が優秀賞を受賞しました。

- ①積雪寒冷地における道路構造物の維持管理計画の策定
井樋 宙（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）
- ②東南海・南海地震に対する 57 径間高架橋の耐震検討
西岡 昌志（株式会社建設技術研究所）
- ③横断歩道橋の通路桁取替補修設計
園田 健智（玉野総合コンサルタント株式会社）

7. 道路橋メンテナンス技術講習(中部ブロック)

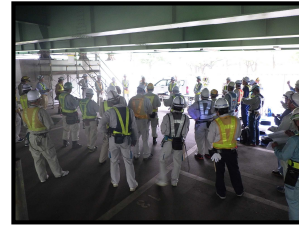
今年度も、全国建設研修センター・建設コンサルタンツ協会共催で、道路橋メンテナンス技術講習を開催しました。

1) 現場実習

日 時：平成 29 年 6 月 1 日（木）12:00～17:45
場 所：一般国道 23 号荒子運河橋
受講者：35 名
講 師：国土交通省 中部地方整備局 4 名
講師補助：構造土質委員会 10 名

2) 実技試験

日 時：平成 28 年 6 月 2 日（金）8:45～11:15
試験監督 2 名、損傷図解説 1 名、試験問題作成・採点 4 名



現場実習の様子

8. 社会貢献活動（建設コンサルタントフェア）

「建設コンサルタンツフェア 2017 in 中部」は、「JCCA 中部支部は、確かな未来をデザインし、安全・安心・快適な暮らしに貢献します」をキャッチフレーズとして開催され、金山総合駅コンコース会場で一般の方への業界紹介を行いました。

日 時：平成 29 年 11 月 11 日（土）
場 所：金山総合駅コンコース

橋梁計画・橋梁設計、耐震補強、維持管理の業務内容を示したパネルを用いた説明や、模型実演による土木構造物の働きについての解説を行い、建設コンサルタント業界の紹介を行いました。



展示パネルの例

9. 講師派遣

愛知県建設技術研修の 3 講座(9 講習)へ講師を派遣しました。

講習内容		派遣者
橋梁設計実務講座	橋梁計画概論	鯉川 委員
	仮設構造物の計画・設計	橋本 委員
	橋梁上部工の設計	木村 委員
	橋梁下部工の設計	牧野(成)委員
	耐震設計と補強工法	藪委員
橋梁維持補修(橋梁点検)講座	橋梁定期点検について	榮氏 渡辺氏
	現場実習(鋼橋・コンクリート橋) 点検調書の作成 点検結果の解説。講評	
	設計エラー防止講座	
土質・地質調査の計画、実施及び結果の評価		
	橋梁	長谷川 副委員長

【編集後記】

構造土質委員会に対する要望（講習会テーマ、現場見学場所等）がございましたら、建コン中部支部構造土質委員会までお寄せ願います。

平成 30 年度も、構造土質検討グループ・構造土質委員会の活動に対し、積極的なご参加をお願いいたします。

【構造土質委員会 編集者】